# Spectral analysis of sparse random graphs JUSTIN SALEZ (LPSM)



▲□▶ ▲□▶ ▲三▶ ▲三▶ ▲□ ● ● ●

A graph G = (V, E) can be represented by its **adjacency matrix**:

$$A_{ij} = \left\{ egin{array}{cc} 1 & ext{if } \{i,j\} \in E \ 0 & ext{otherwise.} \end{array} 
ight.$$

A graph G = (V, E) can be represented by its **adjacency matrix**:

$$A_{ij} = \left\{ egin{array}{cc} 1 & ext{if } \{i,j\} \in E \ 0 & ext{otherwise.} \end{array} 
ight.$$

Eigenvalues  $\lambda_1 \geq \ldots \geq \lambda_{|V|}$  capture essential information about G.

A graph G = (V, E) can be represented by its **adjacency matrix**:

$$A_{ij} = \left\{ egin{array}{cc} 1 & ext{if } \{i,j\} \in E \ 0 & ext{otherwise.} \end{array} 
ight.$$

Eigenvalues  $\lambda_1 \geq \ldots \geq \lambda_{|V|}$  capture essential information about *G*.

▷ It is convenient to encode them into a probability measure:

$$\mu_{\mathcal{G}} := \frac{1}{|\mathcal{V}|} \sum_{k=1}^{|\mathcal{V}|} \delta_{\lambda_k}.$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

A graph G = (V, E) can be represented by its **adjacency matrix**:

$$A_{ij} = \left\{ egin{array}{cc} 1 & ext{if } \{i,j\} \in E \ 0 & ext{otherwise.} \end{array} 
ight.$$

Eigenvalues  $\lambda_1 \geq \ldots \geq \lambda_{|V|}$  capture essential information about G.

▷ It is convenient to encode them into a probability measure:

$$\mu_{\mathcal{G}} := \frac{1}{|\mathcal{V}|} \sum_{k=1}^{|\mathcal{V}|} \delta_{\lambda_k}.$$

<ロト 4 目 ト 4 三 ト 4 三 ト 9 0 0 0</p>

**Question**: how does  $\mu_G$  typically look when G is large?

# Spectrum of a uniform random graph on 10000 vertices

<ロト < 個 ト < 臣 ト < 臣 ト 三 の < ()</p>

# Spectrum of a uniform random graph on 10000 vertices



ロトメロトメミトメミト ヨーのへで

# Erdős-Rényi model with average degree 3



# Uniform random 3-regular graph



・ 《 母 ト 《 臣 ト 《 臣 ト 《 臣 - 今 Q @

# Uniform random tree on 3000 nodes



<ロト < 目 > < 目 > < 目 > < 目 > < 目 > < 0 < 0</p>

Wigner's universality is restricted to the **dense** regime  $|E| \gg |V|$ , but real-world networks are embarassingly **sparse**:  $|E| \asymp |V|$ .

Wigner's universality is restricted to the **dense** regime  $|E| \gg |V|$ , but real-world networks are embarassingly **sparse**:  $|E| \asymp |V|$ .

► Real-world graphs: beyond the semicircle law (Farkas 2001).

Wigner's universality is restricted to the **dense** regime  $|E| \gg |V|$ , but real-world networks are embarassingly **sparse**:  $|E| \asymp |V|$ .

- ► Real-world graphs: beyond the semicircle law (Farkas 2001).
- ► Graph spectra for complex networks (Piet van Mieghem 2010).

Wigner's universality is restricted to the **dense** regime  $|E| \gg |V|$ , but real-world networks are embarassingly **sparse**:  $|E| \asymp |V|$ .

- ► Real-world graphs: beyond the semicircle law (Farkas 2001).
- Graph spectra for complex networks (Piet van Mieghem 2010).

In the sparse regime, the spectrum  $\mu_{G}$  typically concentrates around a **model-dependent limit**  $\mu$ , about which little is known.

Wigner's universality is restricted to the **dense** regime  $|E| \gg |V|$ , but real-world networks are embarassingly **sparse**:  $|E| \asymp |V|$ .

- ► Real-world graphs: beyond the semicircle law (Farkas 2001).
- ► Graph spectra for complex networks (Piet van Mieghem 2010).

In the sparse regime, the spectrum  $\mu_G$  typically concentrates around a **model-dependent limit**  $\mu$ , about which little is known.

Main challenge: understand the fundamental decomposition

 $\mu = \mu_{\rm pp} + \mu_{\rm ac} + \mu_{\rm sc}$ 

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

in terms of the geometry of the underlying graph model.

Wigner's universality is restricted to the **dense** regime  $|E| \gg |V|$ , but real-world networks are embarassingly **sparse**:  $|E| \asymp |V|$ .

- ► Real-world graphs: beyond the semicircle law (Farkas 2001).
- ► Graph spectra for complex networks (Piet van Mieghem 2010).

In the sparse regime, the spectrum  $\mu_G$  typically concentrates around a **model-dependent limit**  $\mu$ , about which little is known.

Main challenge: understand the fundamental decomposition

 $\mu = \mu_{\rm pp} + \mu_{\rm ac} + \mu_{\rm sc}$ 

in terms of the geometry of the underlying graph model.

Conjectures were proposed by Bordenave, Sen, Virág (JEMS 2017).

・ロト・日本・日本・日本・日本・日本

Write  $B_R(G, o)$  for the ball of radius R around the vertex o in G:

Write  $B_R(G, o)$  for the ball of radius R around the vertex o in G:



Write  $B_R(G, o)$  for the ball of radius R around the vertex o in G:



Say that  $(G_n, o_n) \to (G, o)$  if for each **fixed** R and n large enough,  $B_R(G_n, o_n) \equiv B_R(G, o).$ 

Write  $B_R(G, o)$  for the ball of radius R around the vertex o in G:



Say that  $(G_n, o_n) \to (G, o)$  if for each **fixed** R and n large enough,  $B_R(G_n, o_n) \equiv B_R(G, o).$ 

 $\mathcal{G}_{\star} := \{ \text{locally finite, connected rooted graphs} \}$  is a Polish space.

Goal: capture the local geometry around all vertices.

Goal: capture the local geometry around all vertices.

Given a finite graph G = (V, E), consider the empirical distribution of all its possible rootings:

< ロ > < 回 > < 三 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○</p>

Goal: capture the local geometry around all vertices.

Given a finite graph G = (V, E), consider the empirical distribution of all its possible rootings:

$$\mathcal{L}_{\mathcal{G}} := rac{1}{|V|} \sum_{o \in V} \delta_{(\mathcal{G},o)} \in \mathcal{P}(\mathcal{G}_{\star}).$$

< ロ > < 回 > < 三 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○</p>

Goal: capture the local geometry around all vertices.

Given a finite graph G = (V, E), consider the empirical distribution of all its possible rootings:

$$\mathcal{L}_{G} := \frac{1}{|V|} \sum_{o \in V} \delta_{(G,o)} \in \mathcal{P}(\mathcal{G}_{\star}).$$

Say that a sequence of finite graphs  $(G_n)$  has local weak limit  $\mathcal{L}$  if

$$\mathcal{L}_{G_n} \Longrightarrow \mathcal{L}$$

in the usual weak sense for probability measures on Polish spaces.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Goal: capture the local geometry around all vertices.

Given a finite graph G = (V, E), consider the empirical distribution of all its possible rootings:

$$\mathcal{L}_{G} := \frac{1}{|V|} \sum_{o \in V} \delta_{(G,o)} \in \mathcal{P}(\mathcal{G}_{\star}).$$

Say that a sequence of finite graphs  $(G_n)$  has local weak limit  $\mathcal{L}$  if

$$\mathcal{L}_{G_n} \Longrightarrow \mathcal{L}$$

in the usual weak sense for probability measures on Polish spaces.

**Intuition**:  $\mathcal{L}$  describes the local geometry around a typical vertex.

<ロト < 回 ト < 三 ト < 三 ト 三 の < で</p>

•  $G_n$ : Random *d*-regular graph

- $G_n$ : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree

- $G_n$ : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree

•  $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 

< ロ > < 回 > < 三 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○</p>

- $G_n$ : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal{L}$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c

- $G_n$  : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal{L}$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c

•  $G_n$ : Configuration model with empirical degree distribution  $\pi$ 

- $G_n$  : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal L$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c
- $G_n$ : Configuration model with empirical degree distribution  $\pi$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ${\cal L}$  : Unimodular Galton-Watson tree with degree law  $\pi$ 

- $G_n$  : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal{L}$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c
- $G_n$ : Configuration model with empirical degree distribution  $\pi$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

- ${\mathcal L}$  : Unimodular Galton-Watson tree with degree law  $\pi$
- $G_n$  : Uniform random tree
- ► G<sub>n</sub> : Random <u>d</u>-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal L$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c
- $G_n$ : Configuration model with empirical degree distribution  $\pi$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

- ${\mathcal L}~$  : Unimodular Galton-Watson tree with degree law  $\pi$
- $G_n$ : Uniform random tree
  - $\mathcal{L}$ : Infinite Skeleton Tree (Grimmett, 1980)

- ► G<sub>n</sub> : Random <u>d</u>-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal L$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c
- $G_n$ : Configuration model with empirical degree distribution  $\pi$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

- ${\mathcal L}~$  : Unimodular Galton-Watson tree with degree law  $\pi$
- $G_n$  : Uniform random tree
  - $\mathcal{L}$ : Infinite Skeleton Tree (Grimmett, 1980)
- ► G<sub>n</sub> : Preferential attachment graph

- $G_n$  : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal L$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c
- $G_n$ : Configuration model with empirical degree distribution  $\pi$ 
  - ${\mathcal L}~$  : Unimodular Galton-Watson tree with degree law  $\pi$
- ► G<sub>n</sub> : Uniform random tree
  - $\mathcal{L}$  : Infinite Skeleton Tree (Grimmett, 1980)
- ► G<sub>n</sub> : Preferential attachment graph
  - $\mathcal{L}$ : Polya-point tree (Berger-Borgs-Chayes-Sabery, 2009)

< □ > < 同 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○ </p>

- $G_n$  : Random *d*-regular graph
  - $\mathcal{L}$  : Infinite *d*-regular rooted tree
- $G_n$ : Erdős-Rényi model with edge probability  $p_n = \frac{c}{n}$ 
  - $\mathcal L$  : Galton-Watson tree with degree Poisson with mean c
- $G_n$ : Configuration model with empirical degree distribution  $\pi$ 
  - ${\mathcal L}~$  : Unimodular Galton-Watson tree with degree law  $\pi$
- $G_n$  : Uniform random tree
  - L : Infinite Skeleton Tree (Grimmett, 1980)
- ► G<sub>n</sub> : Preferential attachment graph
  - $\mathcal{L}$  : Polya-point tree (Berger-Borgs-Chayes-Sabery, 2009)

**Fact**: uniform rooting confers to every local weak limit  $\mathcal{L}$  a powerful form of stationarity known as **unimodularity**.

<ロト < 目 > < 目 > < 目 > < 目 > < 目 > < 0 < 0</p>

**Theorem** (Bordenave-Lelarge-Abért-Thom-Virág):

**Theorem** (Bordenave-Lelarge-Abért-Thom-Virág):

1. If  $(G_n)$  admits a limit  $\mathcal{L}$ , then  $(\mu_{G_n})$  admits a weak limit  $\mu_{\mathcal{L}}$ .

< ロ > < 回 > < 三 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○</p>

**Theorem** (Bordenave-Lelarge-Abért-Thom-Virág):

- 1. If  $(G_n)$  admits a limit  $\mathcal{L}$ , then  $(\mu_{G_n})$  admits a weak limit  $\mu_{\mathcal{L}}$ .
- 2. The convergence holds in the Kolmogorov-Smirnov sense:

$$\sup_{\lambda \in \mathbb{R}} |\mu_{G_n} \left( (-\infty, \lambda] \right) - \mu_{\mathcal{L}} \left( (-\infty, \lambda] \right) | \xrightarrow[n \to \infty]{} 0$$

< □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > <

**Theorem** (Bordenave-Lelarge-Abért-Thom-Virág):

- 1. If  $(G_n)$  admits a limit  $\mathcal{L}$ , then  $(\mu_{G_n})$  admits a weak limit  $\mu_{\mathcal{L}}$ .
- 2. The convergence holds in the Kolmogorov-Smirnov sense:

$$\sup_{\lambda \in \mathbb{R}} |\mu_{G_n} \left( (-\infty, \lambda] \right) - \mu_{\mathcal{L}} \left( (-\infty, \lambda] \right) | \xrightarrow[n \to \infty]{} 0$$

3. We have  $\mu_{\mathcal{L}} = \mathbb{E}[\mu_{(G,o)}]$  where  $(G, o) \sim \mathcal{L}$  and

$$orall z\in\mathbb{C}\setminus\mathbb{R},\qquad \int_{\mathbb{R}}rac{1}{\lambda-z}\,\mu_{(G,o)}(d\lambda) \ = \ (A_G-z)_{oo}^{-1}.$$

・ロト・日本・山下・山下・山下・山下・山下・山下・山

**Theorem** (Bordenave-Lelarge-Abért-Thom-Virág):

- 1. If  $(G_n)$  admits a limit  $\mathcal{L}$ , then  $(\mu_{G_n})$  admits a weak limit  $\mu_{\mathcal{L}}$ .
- 2. The convergence holds in the Kolmogorov-Smirnov sense:

$$\sup_{\lambda \in \mathbb{R}} |\mu_{G_n} \left( (-\infty, \lambda] \right) - \mu_{\mathcal{L}} \left( (-\infty, \lambda] \right) | \xrightarrow[n \to \infty]{} 0$$

3. We have  $\mu_{\mathcal{L}} = \mathbb{E}[\mu_{(G,o)}]$  where  $(G, o) \sim \mathcal{L}$  and

$$\forall z \in \mathbb{C} \setminus \mathbb{R}, \qquad \int_{\mathbb{R}} \frac{1}{\lambda - z} \, \mu_{(G,o)}(d\lambda) \;\; = \;\; (A_G - z)_{oo}^{-1}.$$

**Note**: in general, the existence of  $(A_G - z)^{-1}$  is a delicate issue...





$$(A_T - z)_{oo}^{-1} = \frac{-1}{z + \sum_{i=1}^d (A_{T_i} - z)_{ii}^{-1}}$$

<ロ> < 団> < 豆> < 豆> < 豆> < 豆> < 豆> < 豆</p>



- 日本 - 4 日本 - 日本 - 日本

500

Explicit resolution for infinite regular trees



- Explicit resolution for infinite regular trees
- Recursive distributional equation for Galton-Watson trees

・ロト ・ 同ト ・ ヨト ・ ヨト

Э

Sac



- Explicit resolution for infinite regular trees
- Recursive distributional equation for Galton-Watson trees
- In principle, this equation contains everything about  $\mu_{\mathcal{L}}$

・ロト ・ 同ト ・ ヨト ・ ヨト

=

Sac



- Explicit resolution for infinite regular trees
- Recursive distributional equation for Galton-Watson trees
- In principle, this equation contains everything about  $\mu_{\mathcal{L}}$
- ► See the wonderful survey by Bordenave for details.

#### シック・ 州 ・ 小川・ ・ 山・ ・ 白・

Given  $\lambda \in \mathbb{R}$  and a locally finite graph G = (V, E), consider

 $\mathcal{S} := \bigcup_{f \in \mathcal{E}_{\lambda}} \operatorname{support}(f).$ 

Given  $\lambda \in \mathbb{R}$  and a locally finite graph G = (V, E), consider

$$\mathcal{S} \hspace{.1 in} := \hspace{.1 in} \bigcup_{f \in \mathcal{E}_{\lambda}} \operatorname{support}(f).$$

**Lemma** (Finite trees). If *G* is a finite tree, then  $\lambda$  is a simple eigenvalue of each connected component of *S*.

Given  $\lambda \in \mathbb{R}$  and a locally finite graph G = (V, E), consider

$$\mathcal{S} \hspace{.1cm} := \hspace{.1cm} \bigcup_{f \in \mathcal{E}_{\lambda}} \operatorname{support}(f).$$

**Lemma** (Finite trees). If *G* is a finite tree, then  $\lambda$  is a **simple** eigenvalue of each connected component of *S*. Consequently,

 $\dim(\mathcal{E}_{\lambda}) = |\mathcal{S}| - |\mathcal{E}(\mathcal{S})| - |\partial \mathcal{S}|.$ 

Given  $\lambda \in \mathbb{R}$  and a locally finite graph G = (V, E), consider

$$\mathcal{S} \hspace{.1 in} := \hspace{.1 in} \bigcup_{f \in \mathcal{E}_{\lambda}} \operatorname{support}(f).$$

**Lemma** (Finite trees). If *G* is a finite tree, then  $\lambda$  is a **simple** eigenvalue of each connected component of *S*. Consequently,

$$\dim(\mathcal{E}_{\lambda}) = |\mathcal{S}| - |E(\mathcal{S})| - |\partial \mathcal{S}|.$$

**Theorem** (Main result). On a unimodular random tree, the connected components of S are almost-surely finite.

Given  $\lambda \in \mathbb{R}$  and a locally finite graph G = (V, E), consider

$$\mathcal{S} \hspace{.1 in} := \hspace{.1 in} \bigcup_{f \in \mathcal{E}_{\lambda}} \operatorname{support}(f).$$

**Lemma** (Finite trees). If *G* is a finite tree, then  $\lambda$  is a **simple** eigenvalue of each connected component of *S*. Consequently,

$$\dim(\mathcal{E}_{\lambda}) = |\mathcal{S}| - |E(\mathcal{S})| - |\partial \mathcal{S}|.$$

**Theorem** (Main result). On a unimodular random tree, the connected components of S are almost-surely finite. Moreover,

$$\mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) = \mathbb{P}(o \in \mathcal{S}) - \frac{1}{2}\mathbb{E}\left[\deg_{\mathcal{S}}(o)\mathbf{1}_{(o \in \mathcal{S})}\right] - \mathbb{P}(o \in \partial \mathcal{S}).$$

- ロ ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 回 ト - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □ - 4 □

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$ 

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$ 

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees, then

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{ \text{eigenvalues of finite trees} \} =: \mathbb{A}.$ 

< ロ > < 回 > < 三 > < 三 > < 三 > < 回 > < ○ < ○</p>

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$$

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees, then

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{ \text{eigenvalues of finite trees} \} =: \mathbb{A}.$ 

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$ 

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees, then

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{ \text{eigenvalues of finite trees} \} =: \mathbb{A}.$ 

< □ > < 同 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○ </p>

**Corollary**.  $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) = \mathbb{A}$  for many "natural" limits  $\mathcal{L}$ , including:

► The Poisson-Galton-Watson tree.

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$$

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees, then

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{ \text{eigenvalues of finite trees} \} =: \mathbb{A}.$ 

< □ > < 同 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○ </p>

- The Poisson-Galton-Watson tree.
- Unimodular Galton-Watson trees with  $supp(\pi) = \mathbb{Z}_+$ .

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$$

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees, then

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{ \text{eigenvalues of finite trees} \} =: \mathbb{A}.$ 

< □ > < 同 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○ </p>

- The Poisson-Galton-Watson tree.
- Unimodular Galton-Watson trees with  $\operatorname{supp}(\pi) = \mathbb{Z}_+$ .
- ► Their "conditioned on non-extinction" versions.

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$$

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees, then

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{ \text{eigenvalues of finite trees} \} =: \mathbb{A}.$ 

- The Poisson-Galton-Watson tree.
- Unimodular Galton-Watson trees with  $\operatorname{supp}(\pi) = \mathbb{Z}_+$ .
- ► Their "conditioned on non-extinction" versions.
- The Infinite Skeleton tree.

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) := \{\lambda \in \mathbb{R} \colon \mu_{\mathcal{L}}(\{\lambda\}) > 0\}.$$

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees, then

 $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{ \text{eigenvalues of finite trees} \} =: \mathbb{A}.$ 

**Corollary**.  $\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) = \mathbb{A}$  for many "natural" limits  $\mathcal{L}$ , including:

- The Poisson-Galton-Watson tree.
- Unimodular Galton-Watson trees with  $\operatorname{supp}(\pi) = \mathbb{Z}_+$ .
- ► Their "conditioned on non-extinction" versions.
- The Infinite Skeleton tree.

**Remark**. A is dense in  $\mathbb{R}$ , so these graphs have "rough" spectrum.

<ロト < 目 > < 目 > < 目 > < 目 > < 目 > < 0 < 0</p>

Write  $\tau(\lambda)$  for the size of the smallest tree having  $\lambda$  as eigenvalue.

Write  $\tau(\lambda)$  for the size of the smallest tree having  $\lambda$  as eigenvalue.

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees with degrees in  $\{\delta, \ldots, \Delta\}$ ,

$$\Sigma_{
hop}(\mathcal{L}) \subseteq \left\{\lambda \colon \tau(\lambda) < \frac{\Delta - 2}{\delta - 2}
ight\}.$$

Write  $\tau(\lambda)$  for the size of the smallest tree having  $\lambda$  as eigenvalue.

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees with degrees in  $\{\delta, \ldots, \Delta\}$ ,

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \left\{\lambda \colon \tau(\lambda) < \frac{\Delta-2}{\delta-2}\right\}.$$

In particular,

Write  $\tau(\lambda)$  for the size of the smallest tree having  $\lambda$  as eigenvalue.

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees with degrees in  $\{\delta, \ldots, \Delta\}$ ,

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \left\{\lambda \colon \tau(\lambda) < \frac{\Delta-2}{\delta-2}\right\}.$$

< ロ > < 回 > < 三 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○</p>

In particular,

► If 
$$\frac{\Delta-2}{\delta-2} \leq 2$$
, then  $\sum_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \{0\}$ .

Write  $\tau(\lambda)$  for the size of the smallest tree having  $\lambda$  as eigenvalue.

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees with degrees in  $\{\delta, \ldots, \Delta\}$ ,

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \left\{\lambda \colon \tau(\lambda) < \frac{\Delta-2}{\delta-2}\right\}.$$

In particular,

If Δ-2/δ-2 ≤ 2, then Σ<sub>pp</sub>(L) ⊆ {0}.
If Δ-2/δ-2 ≤ 3 then Σ<sub>pp</sub>(L) ⊆ {−1, 0, +1}.
#### Pure-point spectrum and degrees

Write  $\tau(\lambda)$  for the size of the smallest tree having  $\lambda$  as eigenvalue.

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees with degrees in  $\{\delta, \ldots, \Delta\}$ ,

$$\Sigma_{pp}(\mathcal{L}) \subseteq \left\{\lambda \colon \tau(\lambda) < \frac{\Delta-2}{\delta-2}\right\}.$$

<ロト 4 目 ト 4 三 ト 4 三 ト 9 0 0 0</p>

In particular,

If Δ-2/δ-2 ≤ 2, then Σ<sub>pp</sub>(L) ⊆ {0}.
 if Δ-2/δ-2 ≤ 3 then Σ<sub>pp</sub>(L) ⊆ {-1,0,+1}.
 If Δ-2/δ-2 ≤ 4 then Σ<sub>pp</sub>(L) ⊆ {-√2,-1,0,+1,√2}.

Anchored isoperimetric constant:

$$\iota_{\star}(G,o) := \lim_{n \to \infty} \inf \left\{ \frac{|\partial S|}{|S|} \colon o \in S, S \text{ connected}, n \leq |S| < \infty \right\}.$$

< □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > < □ > <

Anchored isoperimetric constant:

$$\iota_{\star}(G,o) := \lim_{n \to \infty} \inf \left\{ \frac{|\partial S|}{|S|} \colon o \in S, S \text{ connected}, n \leq |S| < \infty \right\}.$$

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees with anchored isoperimetric constant  $\geq \varepsilon$  and degrees in  $\{2, \ldots, \Delta\}$ , then

$$\Sigma_{
ho
ho}(\mathcal{L})\subseteq \left\{\lambda\colon au(\lambda)<rac{\Delta^2}{arepsilon}
ight\}.$$

<ロト 4 目 ト 4 三 ト 4 三 ト 9 0 0 0</p>

Anchored isoperimetric constant:

$$\iota_{\star}(G,o) := \lim_{n \to \infty} \inf \left\{ \frac{|\partial S|}{|S|} \colon o \in S, S \text{ connected}, n \leq |S| < \infty \right\}.$$

**Corollary**. If  $\mathcal{L}$  is supported on trees with anchored isoperimetric constant  $\geq \varepsilon$  and degrees in  $\{2, \ldots, \Delta\}$ , then

$$\Sigma_{
hop}(\mathcal{L})\subseteq \left\{\lambda\colon au(\lambda)<rac{\Delta^2}{arepsilon}
ight\}.$$

**Remark**. The anchored isoperimetric constant of a GWT conditioned on non-extinction is positive (Chen & Peres, 2004).

<□ > < @ > < E > < E > E の < @</p>

**Corollary**. When  $\mathcal{L}$  is the unimodular GWT with degree distribution  $\pi \in \mathcal{P}(\mathbb{Z}_+)$ , we have the following dichotomy:

< ロ > < 回 > < 三 > < 三 > < 三 > < 三 > < ○ < ○</p>

**Corollary**. When  $\mathcal{L}$  is the unimodular GWT with degree distribution  $\pi \in \mathcal{P}(\mathbb{Z}_+)$ , we have the following dichotomy:

• If  $\pi_1 = 0$  (no leaves) then  $\sum_{pp}(\mathcal{L})$  is a finite set.

**Corollary**. When  $\mathcal{L}$  is the unimodular GWT with degree distribution  $\pi \in \mathcal{P}(\mathbb{Z}_+)$ , we have the following dichotomy:

- If  $\pi_1 = 0$  (no leaves) then  $\sum_{pp}(\mathcal{L})$  is a finite set.
- If  $\pi_1 > 0$  then  $\sum_{pp}(\mathcal{L})$  is dense in  $[-2\sqrt{\Delta-1}, +2\sqrt{\Delta-1}]$ .

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

**Corollary**. When  $\mathcal{L}$  is the unimodular GWT with degree distribution  $\pi \in \mathcal{P}(\mathbb{Z}_+)$ , we have the following dichotomy:

- If  $\pi_1 = 0$  (no leaves) then  $\sum_{pp}(\mathcal{L})$  is a finite set.
- If  $\pi_1 > 0$  then  $\sum_{pp}(\mathcal{L})$  is dense in  $[-2\sqrt{\Delta-1}, +2\sqrt{\Delta-1}]$ .

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

This was conjectured by Bordenave, Sen & Virág (JEMS 2017).

<ロト < 回 ト < 三 ト < 三 ト 三 の < で</p>

 $\mu_{\mathcal{L}} = \mu_{pp} + \mu_{ac} + \mu_{sc}$ 

 $\mu_{\mathcal{L}} = \mu_{pp} + \mu_{ac} + \mu_{sc}$ 

For which degree  $\pi$  does UGWT( $\pi$ ) satisfy  $\mu_{pp}(\mathbb{R}) = 0$  ?

 $\mu_{\mathcal{L}} = \mu_{pp} + \mu_{ac} + \mu_{sc}$ 

For which degree  $\pi$  does UGWT( $\pi$ ) satisfy  $\mu_{pp}(\mathbb{R}) = 0$  ?

• Does the Infinite Skeleton Tree satisfy  $\mu_{pp}(\mathbb{R}) = 1$ ?

 $\mu_{\mathcal{L}} = \mu_{\textit{pp}} + \mu_{\textit{ac}} + \mu_{\textit{sc}}$ 

- For which degree  $\pi$  does UGWT( $\pi$ ) satisfy  $\mu_{pp}(\mathbb{R}) = 0$ ?
- Does the Infinite Skeleton Tree satisfy  $\mu_{pp}(\mathbb{R}) = 1$ ?
- When  $\pi = Poisson(c)$ , does  $\mu_{ac}(\mathbb{R}) > 0$  as soon as c > 1 ?

